

目 次

巻頭図版

I 平成28年度青谷上寺地遺跡第17次発掘調査概要報告……………	1
II 青谷上寺地遺跡出土ガラス玉G52黒色塊の材質分析報告……………	9
III 青谷上寺地遺跡における水質調査の経過報告……………	13
IV 日本動物考古学会第4回大会について……………	20

例 言

- 1 本書は、平成28年度第17次発掘調査の概要及び平成28年度までに実施した調査研究等の報告である。
- 2 本書の執筆は、I及びIIIについては鳥取県埋蔵文化財センター大川泰広、荊尾 郷が、IVについては公益財団法人鳥取県教育文化財団河合章行氏が、それぞれ担当した。編集は大川が担当した。
- 3 IIについては、2016年度に鳥取県埋蔵文化財センターと独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所が実施した連携研究「弥生時代のガラス製品の原材料に関する調査」の成果報告であり、同研究所の降幡順子主任研究員(現京都国立博物館保存科学室長)に執筆いただいた。

※表紙写真：加工途中のガラス塊(第17次発掘調査区出土)